

過ちて、是を悔い改める。是が出来ないと大破綻！！。この理屈は誰も判る！！

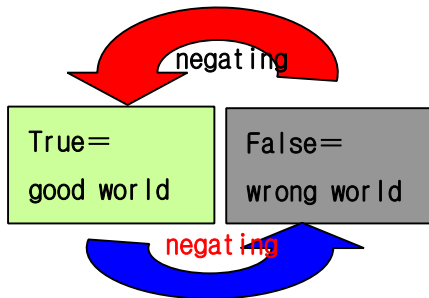
[0]：真偽判定に関わる序論。

①間違いは必ずら破綻(不正, 損害, 破滅)を結果！！<頂上科学=論理学の大基礎定理>。

論理学は真偽決定科学、断定的な命題は必ず一時に真(実現)、偽(非実現)のいずれか一つ！。

(1)否定命題×を作ると真(T)偽(F)逆転が起こる。 $\times T \rightarrow F$, $\times F \rightarrow T$,

☞: "既成固定観念の否定=現状のぬるま湯の克服"こそが新規再生につながる！！。



Therefore, above all, you must survey it false or true at 1st !!!.

A recommended skill to derive better result is to flexibly turn problem the concerned.

(2)物質世界(観測可能世界)では真偽二つが同時成立はない<可観物質界 vs 非可観真空界>

*矛盾=絶対破れない盾と何でも破る矛を、売り文句の商人の嘘破綻。

*論理学定理：真偽同時成立を仮定前提すると、どんな命題も真(定理化)が成立。

「でたらめ蔓延で推論科学崩壊、嘘&無法蔓延で社会秩序破綻と言う事です」。

☞: 本件では嘘でたらめを問題視、それは口(紙)先の仕事、マスコミ-学会, 政界に注意!、現最深刻な事は巨大過誤を気づいても、現状利権維持と虚栄面子で修正が効かない!!。

⇒「過ちては、悔い改めるべし」=宗教全般の本質的な基本教義③。

例)炭素エネ物質文明-資本主義体制と気候変動危機、負債総額=通貨資産総額と金融危機。

②詐欺-諜報(悪魔)世界特異性：大規模な大衆騙しを施工する為に真(常識?)を逆転戦略!。

(1)真偽が逆転する諜報世界.... Allen Dares.

(2)<http://upsidedownworld.org/>

☞: その対策は基礎根源の徹底的な確証作業、そして①(1)。

☞: 騙されない為には、権威依存の記憶学習を棄却し、原点からの自力推論訓練を積む事。

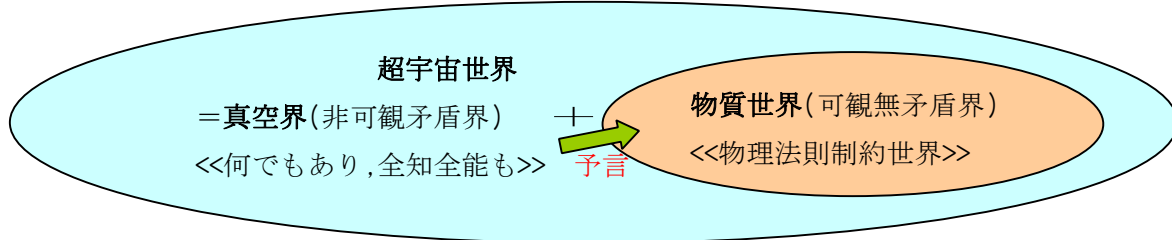
高学歴者-専門家には基礎検証の欠落で、致命的破綻を結果する場合が結構多い。

時代と共に世代交代は当然、だが近年の若年世代社会進出で最大危惧点は以下通り。
 高度経済成長時代で幼少を豊か当然で過ごした結果、危機本質認識-管理能力の欠如、
 高学歴民主若手は将来能力育成期間としての初期試行錯誤に国民は寛容を用意した。
 だが明けて沖縄放棄の民心政策冷淡、もはや構造成長なしに従来教科書通りの無能経済策、
 2010 世界的気候変動進行と国際食糧価格高騰への重大深刻事実無視姿勢、以上は全て
 高度成長日本での少子化甘え育成の結果、権威従順で困窮危機ではジタバタ。忍耐寛容の
 人格欠落、仕事での耐久性-独力性欠落、反省と責任感欠落、民主党は代議士候補人選策を
 根本で間違ってる。現代日本に人材が皆無とは思われない。

③物質世界の否定=真空世界では科学法則制約なし→魔法の全知全能世界(“神”と予言).

真空偏極反応=素粒子界では無(真空)から素粒子-反粒子の同時生成と消滅($0=+a-a$).

- (1)“無から有”の生成は通常論理(常識)を破る!(矛盾実現).
- (2)宇宙創始前は物理法則もない超真空界、全知全能界(神は無から宇宙を創始, コーラ).
- (3)超能力者予言には二種の機構があるだろう。一つは縦波電界波通信<双子間テレパシー>、もう一つは一時的な霊界移動(astral projection) <スエデンボルグの霊界紀行>。
- (4)霊界意向を反映した真の宗教本質は世界共通!、世界の心をつにす大可能性!!!!!!。宗教家へ!、宗教科学機構が了解されると世界的宗教融和の可能性が起こるだろう。



(5)終末世界宗教解釈の大誤解。

現世界破綻進行に関して,是を宗教勝利と見るは大誤解、過ちて悔い改めよが宗教主要主旨、その失敗結果の地獄到来は宗教実践の未熟、予言未来は我等意思次第で変更可能。

[1]: 大規模な過ち!

①筆者自身の過去論文の訂正:

- (1)民主党支持の表明問題(現状は自民駄目、民主も同じで国民政治選択絶望促進の大罪):

2007年から2009年9月に至る自民政権の期間、自民党-官僚体制は戦後以来の日本人奴隷化搾取-対米従属マシンとして糾弾。国民搾取の官僚体制に手を入れるとの事で民主党政権支持姿勢にあった。だが鳩山-菅政権では沖縄基地返還、旧自民与謝野氏招請での消費税率準備等での複数裏切り<旧来官僚温存での復古体制>。この姿勢では民主党良しとは到底できない。2011年頭での党現状は菅-反小沢派 vs 小沢派に2分。後者こそが官僚懐に手を突っ込み、国民に回せと主導、米追従官僚-マスコミ戦後体制から総スキャン冤罪攻撃を受けてると言うのが本質。本来は味方であるべき菅勢力が自党潰しをも平気承知の個人攻撃一途の逆さま性に国民は注視せねばならない(諜報世界逆転性)。

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/22235151.html

是はものすごい裏切り。逆に背景の米軍産複合体が既存体制温存に如何に必死かの証明。

是は小沢氏勢力の一個さえ消滅できれば、後の日本は手玉簡単と言う意味である。

国民がこの党情を見て、一斉に地方選挙では反民主党政権化、更に世界情勢の流動化で国内困窮拍車、菅政権は自滅するだろう。問題はその後、国民が誰に為政を託すか、その誰かが如何なる世界認識にあるかで日本-世界命運は決まるだろう。現世界は米国-中国の采配次第にあり、だが彼らも将来世界をどうしてよいのか判ってる訳でないです。然るに日本は両国に最も深い関係にあり、潜在的に将来采配に大影響の鍵を持てる国。

(2)オバマ大統領支持の表明問題(保守守旧派では世界救済なし!):

米国内でも9/11自演テロ問題を糾弾すべしの声が強いのに、是を無視で現状維持姿勢。彼2年を見るとリベラルを表明するが本質守旧派で、米国自身の救済すらできない。この後にヒラリー-国務長官と言われるが、Rockefeller家の嫁はん彼女は魔女化する事が予言されてる。窮地に陰険な男は女に悪役をやらせる事が多い。

②世界守旧派が今、最もおびえてる?!大問題=気候変動危機進行と世界的食糧危機招来。

ネットを除外すれば、気候変動危機進行で世界既成マスコミは真相に関して沈黙、とぼけ通し!!。かように真実が排除されれば、将来に大破綻が待たせよう。

(1)“食糧欠乏-飢餓世界危機が到来!!、→政府は敗戦を認め、国民大疎開政策を”

<http://www.777true.net/2011-2012.pdf>

TVを見るとなんと飽食光景の頻繁放映、だが先進国最低の自給率40%日本、裏で気候乱動-世界食糧事情は逼迫開始。現状世界趨勢ではこの破綻シナリオは否定しがたい。

(2)食糧エネの必需品大幅インフレは家計を当然逼迫させる、その結果は更なる不況進行。なぜならば現代先進国の就業構造は、非農業が90%以上。ぜいたく品は当然下降する。金融危機と国家債務危機もインフレ加速要因、どう見ても紙幣乱造になろう。

③借金総額=通貨資産総額の0サム定理の隠蔽と世界金融危機。

しかも米国破綻後に中国が過去慣性で現状を持ちこたえてるが何時までもと行かない。過去の世界経済成長構造とは米国がひたすら需要-借金拡大で牽引、是が破綻した以上世界に牽引車がない事になる。気づけば金融分野は破綻、各国政府も巨額財政赤字、

[2]:過ちを正す!!!。

間違いを正す方法は既に[0]①(1)で指摘した

①産業革命開始と気候変動開始は時期を一致する。→反産業資本主義革命。

気候問題関係サイトを見れば、産業革命(1975)後に大気炭素濃度と温度は上昇開始。

年間地上残留熱量(放射強制力 RF) = 年間太陽入力熱量 - 年間宇宙冷却放射熱量 > 0.

RF > 0は主に二酸化炭素に起因しており、左辺が負にならない限り温度低下開始はない。と言う事は現状趨勢では今後、一層地上温度上昇で気候被災増大-食糧危機進行になる。

②地上生命を絶滅危機に追いやる現代文明-世界資本主義は敗北、→反産業資本主義革命。物質文明とやらで傲慢人類、だが地上生命道ずれで大破綻となれば巨大な反神の愚!

③人類の不正な快樂に耽る現代物質文明の大過=地上生命軽視と**大自然破壊**、

人間自身(戦争)、人間以外の生命への配慮がない横暴さ。→ 過ちを正す!

「もし最後の審判となる地獄招来となれば、**過ち訂正**が出来なかったと言う事だ!」。

④ぜいたく品生産の**非農業就業が90%以上**。→ **大量小農への大復古策！！**。

反生命的な過剰工業-商業化が過剰炭素エネ消耗と一対、産業革命前が正解だった。現代の生産と生活を反省すれば、無用ぜいたく品のゴミ山、必須は食糧農業だ！！。今後セメントアスファルトの非生命的都市は荒廃し、生命的な農業漁業が死活問題化。世界的食糧進行は必然的に価格高騰インフレ、更に金融財政の大規模破綻進行で、是も紙幣印刷以外に出口なし、家計エンゲル係数は一途上昇で贅沢非購入(**就業構造90%以上！！**)の進行は一層の不況を加速する。まだ現状ではまさかだろうが、田舎疎開が正解と思われるが、**大規模国策**が無ければ多数国民には救済が無いだろう。

⑤現状軍隊の過ち=気候変動危機-食糧危機進行で国民生命を守れない。

気候変動対処では80%以上の炭素削減が必須。となればもはや従来生活は無理。法強制がなければ実現不可能、かつ国民生活確保となれば、管理国家化が不可避。気候変動危機は世界最終戦争、是は民主化管理の国際軍隊を必要とするのです。地球総司令部を擁して、**地球市民は皆(農民)兵隊になる以外に救済手段がなかろう**。また、大規模対処作戦では軍隊形式が適してる。

⑥科学者の政治的過ち=気候変動危機-食糧危機進行で国民生命を守れない。

結果として科学者が政治家実業界と大衆運動で教育対処実現にない現実！！。

科学者は政治向き出ない！、が米フォブズ記者により指摘されてる。事実だろう。なれば科学者はどうしたら最適に政治関与できるのか、早急に大研究すべしとなろう。
*米原爆開発マンハッタン計画のボスは軍人、補佐は物理学者、可能性を持つ科学者と技術者や職人多数が一箇所に集合させられ、大事業が秘密**緊急実施**された過去がある。日本人には史上最悪大災害になったのだが。実効的な80%以上の炭素削減が必須の世界気候変動危機対処でも政治家-科学者-軍人の組み合わせ以外に手立ては無いらろう。
<<operation GLOBAL RAMADAN>>

⑦教育-報道の過ち=気候変動危機-食糧危機進行で国民生命を守れない。

政治家実業界と大衆運動で教育対処実現にない現実！！。真相を隠蔽の大罪。

⑧政治の過ち=気候変動危機-食糧危機進行で国民生命を守れない。

政治家実業界と大衆運動で対処実現にない現実！！。真相隠蔽の大罪。

⑨宗教の過ち=気候変動危機-食糧危機進行で国民生命を守れない。

[0]③(5)**終末世界宗教解釈の大誤解**。

⑩病は顕在化しないと治療が始まらない要素がある。だが気候変動の顕在化進行は治療が一層困難化する、もしくは救済が無くなる。最大の現代人心理病は現状維持の、当面目先の利権エゴ虚栄面子。